

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3		5	雨だと過ごすスペースが狭い。 外での活動を重視しているため、室内環境は余り整っていませんでした。今後は面談の場所、静養室を分けていきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1		5	適切に配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	2	3	5	必要な際にはスタッフが手を添えるなどで対応していますが、発達を促す場として練習する機会とらえて活動しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		5	日々の職員ミーティングで話し合い決めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		5	書面を残すようにしたい。 書面は残っているため、日々振り返りができるようにしていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0		5	めばえのホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	1	5	第三者委員会委は作っていないので、今後作っていくことを検討したいと思います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1	1	5	計画中 コロナ禍と計画していた研修が無くなったことで機会が減ってしまっていたので、今年度は増やしていきます。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			5	職員ミーティングで現在の子どもの姿を共有し、話し合い決めています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3		5	標準化されたアセスメントツールはあるが、目の前の子どもの姿と即していないなどで、あまり活用していなかったため、今後取り組んでいきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	1	5	日々の職員ミーティングで話し合い決めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			5	日々の職員ミーティングで話し合い決めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		5	日々の職員ミーティングで話し合い決めています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			5	職員ミーティングで現在の子どもの姿を共有し、話し合い決めています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1		5	日々の職員ミーティングで話し合い決めています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			5	日々の職員ミーティングで話し合い振り返りをしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			5	記録はしっかり取り、モニタリング時や問題を感じたときにミーティングで話し合い検証・改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			5	日々の記録をもとに、モニタリング時や問題を感じたときにミーティングで話し合いサービス計画の見直しをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	2		5	ガイドラインを共有し、支援の基本を押さえています。
関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			5	電話でお伝えする際、そのようなものを出している。 モニタリング時や相談支援事業所とのやりとりにもその子どもと多く関わった児童指導員が出席しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			5	保護者を通している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	3	2	5	医療的ケアが必要な子は通所していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2		5	めばえ幼稚園の卒園生については担任や園長等から話を聞いています。

係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	1	5	今までは対象者が居なかったが、今年度より対象者が居るので、提供等していきます。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	2	5	今後行いたい。一部受けていますが、もっと機会を増やしていきます。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	1	5	めばえ幼稚園へ行ったり、幼稚園の子どもが来たりなどの交流があります。また山形の放課後デイや学童クラブと行き来をしています。高校生からのリクエストもあるので、今後さらに近隣で交流できる施設や機会を増やしていきたいと思います。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	3	5		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			5	まだ不十分な点はあるので、伝えられるようより連絡を取りたい。	毎日写真をお送りしているので、もう少し伝わっているものと考えていますが、送迎時に話すほか、できる方法を探り、今後さらに伝え合う機会を増やしたいと思います。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	2	5		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			5		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			5		保護者から悩みや相談を受けた場合には、時間を設けて話を聞き対応しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	1	5		
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			5	個別に対応、次回には別の対処方法を試している。	個別に対応したり、全体の保護者会を開いたりなど対応しています。今後どのようにしていくか、保護者からの意見を聞いて取り入れていきたいと思います。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		5		
	35	個人情報に十分注意しているか	5			5		
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		5	もっと伝えるようにしていきたい。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1		5		マルシェを開催し500名の参加者から、子どもたちの乗馬ショーを見てもらったり、施設内で過ごしてもらおう事で、日々の子どもの活動を知ってもらおう機会になりました。今後も継続して開催していきたいと思います。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			5		
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			5		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	1	5	機会を増やしていきたい。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2		5		ミーティングの議題にして、話し合っていきたいと思います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2		5	保護者の申し出に従う。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2		5		